

スノーシーズン間近 冬期における安定運行特集①

豪雪による事故・交通網寸断を防ぐために

早め早めの雪道対策

富山県入善町 サンエツ運輸株式会社

近年、12月から1月にかけて予想を超える大雪に見舞われること...

雪への備え(ドライバーは早めに)

標高の高い峠では10月末の雪も

サンエツ運輸は、アイシング用の...

Table with 2 columns: Route (国道41号線, 東海北陸道線, 北陸道線) and Daily Running Times (45, 20, 25 times).

降雪時期前の準備(トラック道場で指導)

正しい技能と知識を教育

同社では10月半ばを過ぎると、山道を走行する...



タイヤチェーンの正しい装着方法をマンツーマンで指導



対面点呼を重視し、正確で詳細な天候・道路情報を伝達する

降雪期の運行(対面点呼を重視)

正確で詳細な道路情報を共有

降雪期の運行に際しては、降雪期が点呼時に伝えら...

降雪期の運行(信頼関係の構築)

異常事態への対応を可能に

滑りやすい雪道の走行に際しては、路面の凹凸...

輸送品質と安全性の向上へ

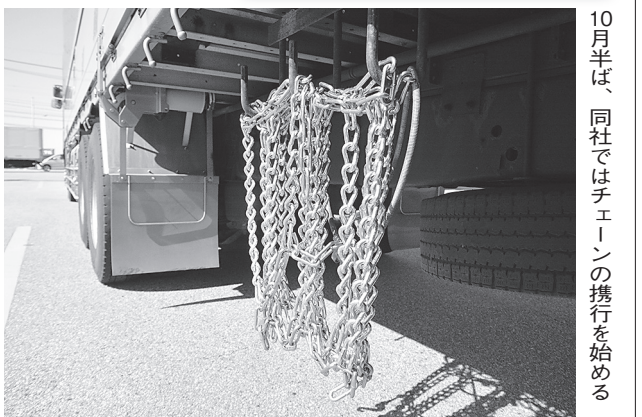
雪下ろし専用設備を導入

冬期におけるトラック事故に繋がることがある...

こうした状況変化に伴う的確な判断は、ドライバーとしての経験が...



転落を防ぐため安全帯を



10月半ば、同社ではチェーンの携行を始める

ドライバーの負担軽減へ

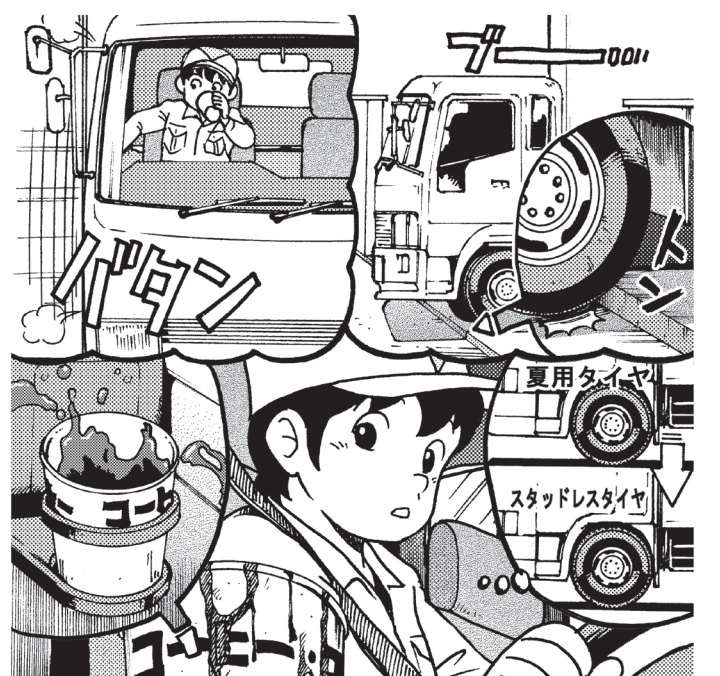
軽量化された「タイヤチェーン」導入

また、山を登りきったところでチェーンを外してしまう...

近年は記録的な大雨など異常気象の傾向がみられることから、この冬も...

会社概要: サンエツ運輸株式会社. 代表取締役社長: 星野清志. 本社: 富山県入善町上飯野1230-1. 創業: 昭和44年12月. 資本金: 4,100万円. 従業員数: 209人. 車両台数: 121台.

第54回 タイヤの研究からノーベル賞への道



タイヤの研究から誕生した技術の中で、世界全体に貢献し、今なおその恩恵を与え続けている技術といえば、真力性のある「魔法のゴムボール」に変化を遂げた。夏にベトつき、冬に固まるという当時のゴムの欠点を克服した、「乾燥していても、弾力性のあるゴムが生まれたのです。その発明から約180年の時を経て、トラック用タイヤは、天然ゴムを主材料(重量の90%以上)として、石油をほはじめとする200種類以上の化学薬品に加え、黒色のカーボンブラック(この発見はノーベル賞候補)を混合しながら製造されています。その天然ゴムの中に鉄製ベルトを内蔵した「スチール製ラジアル構造タイヤ」が、トラック輸送の安全を支えています。ただ、ゴムという素材である以上、寒くなると硬くなる性質は今も変わりません。ゴムが硬くなったタイヤは、濡れた路面上で滑りやすくなり、また、夏用タイヤに使用されるゴムは、気温が7度未満になると、タイヤとしての諸機能が著しく低下するのです。これからの冬場は「タイヤの硬さ」が大きな判断材料になり得るでしょう。さらに、夏用タイヤは、寒さで冷えると、車内に響くタイヤの走行音が劇的に大きくなります。経歴豊富なドライバーは、夏用タイヤから伝わるゴムの振動で「これはスタッドレスタイヤの出番だな」と判別できるといいます。そんなノーベル賞に匹敵する運転技術も駆使しながら、今年も新しい冬に備え、スタッドレスタイヤの早期装着を進めてください。

タイヤケア ホントの話. タイヤジャーナリスト 渡辺 剛満